

## 平成25年6月市議会定例会一般質問発言通告書（発言順）

### ◎ 個人質問

16番 佐藤 豊

#### 1. 第2期 特定健康診査等実施計画のスタートにあたり

1) 生活習慣病の有病者や予備軍を早期発見、早期治療を促すための特定健康診査が平成20年度から始まり24年度に終了し、25年度より第2期がスタートしました。この特定健康診査受診率には目標値が設定され、達成、未達成により後期高齢者支援金の10%の加算・減算がされることになっていましたが、第1期の最終年度の24年度実績をお知らせください。また、第1期の取り組みの総括と第2期の新たな目標値への具体的な取り組みについてお聞かせください。

2) 井原市第6次総合計画後期基本計画に「がん検診をはじめ、特定健康診査や75歳以上の健康診査など、各種健康診査が一体的に受診できる体制の整備に努めます。」とあります。そこで、私の提案ですが、特定健康診査に胃がんを引き起こす細菌のヘリコバクター・ピロリ、いわゆるピロリ菌の尿素呼気試験等を追加し受診率の向上につなげられないかと考えます。さいわい厚生労働省は本年2月21日にピロリ菌の除菌治療薬の保険適用を拡大しました。胃がんリスクの軽減をアピールすることによる受診者の掘り起こしと予防医療による医療費削減の効果もあると思いますが、本市の考えを伺う。

#### 2. 障害者優先調達推進法について

昨年6月20日に国において「障害者優先調達法」が成立し、本年4月1日に施行されました。この法律は障害者の就労施設や在宅で就業する障害者の経済面の自立を進めるために、国や地方公共団体、独立行政法人などの公機関が障害者就労施設や在宅で製造した物品やサービスを優先的・積極的に購入することとされています。本市としての今後の具体的な対応について伺う。

#### 3. 空き家対策条例について

老朽化した空き家の所有者に改修や撤去を求める「空き家対策条例」を導入す

る動きが中国地方で相次いでいるとのことで、現在10市の準備が進み、施行済みと合わせると17市町になるとの新聞報道であります。私は平成22年12月議会において、全国初の「空き家対策条例」を施行した埼玉県所沢市の取り組みを紹介し、本市の対応について伺いました。その時点では前向きな答弁をいただけませんでした。本市の急激な高齢化と人口減少により急激に空き家が増加しているのが現状であります。地域の景観維持、建物の倒壊や建材の飛散による事故等を未然に防ぐためにも早めの対応が必要と考えますが、条例施行にむけた市の考えを伺う。

#### 4. サル害対策について

1) 本市のサル害対策として捕獲したサルに発信機を装着し、サルの移動状況と集落への接近を事前に把握し、迅速かつ効率的な追い払いに取り組んでいると聞いていますが、実際に被害に遭った生産者の声によるとそうした情報を聞いたことがないとの声であります。現状の取り組みの課題について具体的にお知らせください。

2) 本市の情報ツールの「お知らせくん」が本年、芳井町と美星町に配備されます。「お知らせくん」を活用することで情報発信も迅速に出来ると考えますが、そうした取り組みは可能か伺う。

9番 上野安是

#### 1. 井原市における公共施設マネジメント（ファシリティマネジメント）について

井原市所有の公共施設については、全市的・総合的な視点から効果的かつ効率的な管理運営を推進していくことは自明なことである。

どのような計画のもと、公共施設の管理運営を実施していくのか市長の考えを伺う。

#### 2. ごみ集積所のバリアフリー化について

井原市におけるごみ集積所施設整備については、現在各自治会等の団体が自主的にこれを行っている。また、その設置場所、仕様についてもこれらの団体に委

ねられている。障害がある方への配慮や高齢化が著しく進むことへの懸念から積極的にバリアフリー化がなされるべきと考える。バリアフリー化を推進するという観点から、バリアフリー化された施設整備に対する補助率を現行の3分の2以内から4分の3以内に上げてはどうか市長の考えを伺う。

1番 西村 慎次郎

1. 井原市第6次総合計画後期基本計画の実施について

今年度から井原市第6次総合計画後期基本計画がスタートしたが、

- ①今後の後期基本計画の進め方
- ②実施状況・実施結果の評価・分析

について具体的にどのようにしていこうとされているか伺う。

2. 井原市マスコットキャラクター「でんちゅうくん」について

井原市マスコットキャラクター「でんちゅうくん」が誕生したが、デザインの使用や着ぐるみの活用など、今後の事業展開について伺う。

2番 河合 謙治

1. 市立高等学校の新校舎建設について

①若者たちに地元の企業に就職してもらい、人口減少を少しでもくい止める等を考えて、どのような構想・計画により、新校舎の設計をされるのかお伺いいたします。

②設計段階で、何らかの検討委員会を設置されるのか、また、設置されるのであれば、地域住民の代表が参画できるようになるのかお伺いいたします。

③新校舎の供用開始に至るまでのスケジュール、特に、周辺地域住民への説明はどのようにされるお考えなのかお伺いいたします。

## 2. 商業ビル（旧ポニー）について

### 1) 新聞報道によりますと、

- ア. デイサービス施設
- イ. 飲食店
- ウ. 地場産品ショップ

等の事業を展開し、事業内容については、市や商工会議所と連携し、井原駅前通りのにぎわい創出のためのニーズを探り、年内に事業計画を固めると報道されていますが、市としてはどのような事業を考えているか、また、事業者に対し、どのような要望をしていかれるのかお伺いいたします。

### 2) 第5期井原市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画が平成24年度からスタートし、本年度、次期計画の策定に向けてアンケート調査を実施されたとお聞きしております。この度の民間事業者による介護施設の開設により、第6期計画の介護保険料にどのように影響するのかお伺いいたします。

## 3. 市道側溝ふたについて

①市は側溝について、距離等どれくらい把握されているのかお伺いいたします。

②側溝ふたについて、有る場所と無い場所があり、有る場所でも市の方できちっとふたを設置している所と個人で設置をされている所があります。市としては、今後側溝ふたを市で設置する考えはないかお伺いいたします。

③市道側溝のどろの掃除について、今後、市でお願いできないかお伺いいたします。

3番 荒木 謙 二

## 1. 平成25年度 井原市経済・雇用対策事業について

本年度の井原市経済・雇用対策事業の内容について具体的に伺う。また現在の申請件数について伺う。

1. 井原市経済・雇用対策事業について

1) インターネット活用販売促進事業補助金について、井原市が考える事業モデルについて伺う。

2) 井原市観光協会のホームページには市内企業・飲食店・商店が紹介されているが、井原市のホームページにも紹介し、そこから市内の特産品を購入できるようにしてはどうか伺う。

2. 地場産業職業訓練センターを設置してはどうか

離職者の再就職と企業の雇用促進の支援として、地場産業職業訓練センターを設置してはどうか伺う。

3. 定住促進について

1) 定住促進課が設置され1年が経過した。現在までに行われた事業と成果について伺う。

2) 定住促進と家族のきずなの再生を図るため、転入により親と同居もしくは近隣に新築する場合、補助金を支給してはどうか伺う。

1. 鳥獣被害防止対策について

1) モンキードッグについての研究の進捗状況と採用の有無について伺う。

2) 花火、爆竹などの個人購入に対しての補助対策について伺う。

1. 青少年の社会参加について

1) 井原市夏まつり実行委員会の主催している井原市夏まつりにおいて、若い人達が主催する側にたって、どれ位の規模で参加しているのか実態について伺います。

2) 市内に青年団という組織がありますか、実態を伺います。消滅に近い状態であるなら、井原市として復活に向けて活動を支援していこうという考えはあるのか伺います。

2. 本年度の教育行政重点施策の新規事業について

1) 放課後学習サポート事業について（13小学校）、具体的な取組内容について伺います。

2) 地域土曜学習サポート事業について（3小学校区）、対象となる小学校区の決定方法と具体的な取組内容について伺います。

1. 美星地域への保育所の整備について

幼保一元化での美星幼稚園の空き教室を利用した「認定こども園」の設置について伺う。

2. 鬼ヶ嶽温泉の現状と今後の見通し・課題について

鬼ヶ嶽温泉の開発が行われていたが、現在は中断されたまま放置されている。現在の状況と今後完成へ向けての市の働きかけについて伺う。

1. 保育所の開設について

保育所が無いと働いている若い親は送迎が大変である。幼稚園を幼保一体となる施設に変えられないか伺う。空いている教室もあり、是非考えていただき、人口減にならないようにしていただきたい。条件もある程度整えば若い親の方々も帰ってくると思うがどうか伺う。

2. 井原市立美星国保診療所の新築について

井原市立美星国保診療所が新築されることになり、町民の方々も喜んでおり、医療施設が充実し、安心されると思われる。残った既設の診療所をどのように有効利用しようと考えているのか伺う。

1. その後「まる三重ホカクン」作戦の調査・研究は進んでいますか

平成24年12月議会で、イノシシ、サルなどの捕獲で、三重県が実施している「まる三重ホカクン」作戦を導入してはどうかと提言しました。いまだに多くの方が被害を受けており、何とかしてほしいという強い訴えがあります。

あれから半年が経過しました。調査・研究は進んでいますか。

2. 井原市文化財保護審議会委員の増員をしてはどうですか

井原市文化財保護審議会委員は、地域の文化財等に精通された人材が、小学校区単位に最低でも1名はおられるというのが理想だと考えます。

しかし、現在、井原市文化財保護審議会委員は16名で、地域的には、旧井原市内の委員の全体に占める割合は低いようです。

今後、市内のそれぞれの地域をカバーできるような人材の配置を進めるべきだと考えます。条例では、委員の数は20名以内と定めています。したがって当面、委員を4名増員してはどうですか。

3. 市内全域の通学路の安全確保は十分ですか

全国的には通学路での死亡事故等が発生し、国土交通省は各自治体に通学路の危険箇所の調査・報告と改良を求めています。市内の通学路の危険箇所は50数件だそうです。これらの対策をどう立てておられますか。

具体的な改良として、稲倉小学校の通学路で、宮ノ端交差点以西の箇所への通学路新設の強い要望があります。早急に新設すべきではないですか。

4. 大人に対する風疹の予防接種費用の助成をしてはどうですか

いま全国で風疹が爆発的に流行しています。特に妊婦が罹った場合は、胎児への影響が指摘されています。大人に対する予防接種費用の助成を直ちに実施してはどうですか。

5. 市内の小・中学校の体育館の屋根の塗装と補修を。また、照明を発光ダイオード(LED)に切り替えてはどうですか

市内の小・中学校の体育館の屋根が、かなり傷んでいる所があります。全体を総点検し、塗装や補修の必要な所は早く手を打つべきではないでしょうか。

また、現在の照明を寿命が長く交換費用の削減になる発光ダイオード(LED)に切り替えてはどうですか。

6. 住民票の写しなどの自動交付機の充実・改善をしてはどうですか

井原市の自動交付機では「住民票の写し」と「印鑑登録証明書」だけしか交付されません。お隣の笠岡市では、「所得証明書」「固定資産評価証明書」「軽自動車税納税証明書」も交付されています。

井原市でも笠岡市が交付している証明書の交付ができるよう、充実・改善してはどうですか。

7. 「井原青果(有)」廃業に伴い、農業・農家を守る観点から何らかの施策を講じてはどうですか

昭和通りにあった「井原青果(有)」が廃業し、ここへ出荷していた農家の方が非常に困っており、市として何らかの手を打ってほしいという声を聴きます。

農業や農家を守るという観点は非常に大事だと考えます。何らかの施策を講じ、農家の方が細々とでも、野菜や果物作りが続けられるような条件整備をしてはど



うですか。

8. 避難場所での水の確保は十分でしょうか

市内には避難場所がたくさん指定されています。その中で学校や利用度の高い大きな公園等での水の確保は十分だと考えます。しかし、それ以外の避難場所では、多くの避難者を賄うだけの十分な水の確保はできるのでしょうか。

避難場所の総点検を行い、非常時に十分な水の確保ができない避難場所があれば、改善する必要があるのではないのでしょうか。

9. 若年勤労者世帯に家賃の一部を補助してはどうか

若年層の定住化を促進し、市に活力を生み出すため、市内の民間賃貸住宅に入居する若年勤労者世帯に対し、家賃の一部を補助してはどうか。

8番 藤原浩司

1. 市立高校、定時制教育について

①平成26年度に建設予定、平成27年4月から新校舎で授業開始の計画のなか、新しい市立高校の定時制教育充実の為の構想について教育長の所見を伺う。

②現状、県立移管無しで単市として総工費6億円を掛け、また毎年かなりの運営経費が掛かるなか建設に至った市側の考えを伺う。

2. 市職員の処遇等について

①最近報道等で公務員の残業が多く、うつ病になる方が多いとのこと、井原市でも部署によっては、かなりの残業をされている部署もありますが、市の職員の方で、うつ病で休職・退職された方がおられるのか伺う。

②世間一般によく言われている「ブラック企業」のように、職員にサービス残業などということが実際にあるのか伺う。

### 3. 井原市再生可能エネルギー推進ビジョン等について

昨年12月定例会で質問し、市長答弁にて「第6次総合計画後期基本計画の計画期間中に、本市の新エネルギー推進の方向性を示す井原市再生可能エネルギー推進ビジョンを策定」する旨の発言があったが、本年度中の策定についての進捗状況を伺う。

5番 惣 台 己 吉

#### 1. 子育て支援について

##### 1) 一時預かりの現状について

- ①緊急の理由でやむを得ない場合の対応について
- ②登録をしていない児童の扱いについて
- ③親が入院等で14日を超える場合の対応について
- ④対象児童の年齢、一時預かりの時間について

##### 2) 病児・病後児保育の現状について

- ①要望があるかどうかについて
- ②近隣の市町村の対応状況について
- ③井原市として今後、取り組まれるお気持ちがあるかどうかについて

#### 2. スポーツふれあい交流事業「夢の教室」について

事業の目的・具体的内容・期待される効果・次年度以降での取り組みについて伺う。

1. 放課後児童クラブについて

1) 昨年12月定例会で放課後児童クラブ委託料を段階的に細分化したらどうかの質問に、要望を含め、市としてそうしたものができ得るか研究すると答えられたが、その後どのように進展したか伺います。

2) 放課後児童クラブの指導員を、市で採用すべきではないか伺います。

2. 井原市住宅リフォーム補助制度について

一度リフォーム補助制度を利用された市民の方が、再度補助を受けたいとの要望がありました。補助金上限額の20万円に達していない方がリフォームをした場合、差額を補助してはどうか伺います。

1. 県道高山芳井線の早期開通を

県道高山芳井線の明治地区において3月16日に土砂崩落が起き、いまだに通行止めになったままの状態であるが、復旧はいつ頃になるか伺う。

2. 公共交通空白地域の早期解消を

1) 予約型乗り合いタクシー6カ所の利用状況を伺う。

2) 市内21カ所の公共交通空白地域の解消をどのようにお考えか伺う。